

図書館だより



9月号

令和8年9月9日
港区立港南中学校
校長 江口 昌之
学校図書館司書 平賀 玲奈
学校図書館支援員 新門 理恵

まだまだ暑い日が続きますね。2 学期も元気に過ごしましょう。

今月はシルバーウィークで 5 連休がありますね。お出かけのヒントに『休日の予定は世界旅ごっこ 異国気分をたのしむ東京散歩』(291 モ)や『お江戸・東京坂タモリ 港区編』(291 タ)はいかがですか。

他にも様々な本がありますので、ぜひ図書館に足を運んでくださいね。

9/17 モノレール開業記念日

1964 (昭和39) 年のこの日、浜松町から羽田空港までの東京モノレールが開業しました。日本で初めての、旅客用のモノレールでした。

引用 『新装版 きょうは何の日?366日』清水洋美/著 横山洋子/監修 (世界文化社)376シ



夏休み特別貸出の返却期限は

9/11 (金) です。

返却期限を守りましょう。



九月の
おすすめ本



『モノレールねこ』

加納朋子/著(文藝春秋)913 カ

ある日、うちで勝手にくつろいでいた猫。「お母さん火山が爆発」したので、お父さんと遠くに捨てにいくことになりました。そこから、一匹の猫を通じて、サトルとタカキの文通が始まります。

なぜ「モノレールねこ」なのか、読んでみてください。全部で8つのお話が入った短編集です。

9月には1923年に関東大震災が発生したことから、避難訓練を実施する学校が多くあります。熊本での地震や千葉での豪雨など災害が続いていますが、災害について少し角度を変えて掘り下げてみましょう。被災地への支援や、逃げるべき状況なのに「自分は大丈夫」とってしまう心理、災害伝承の活動など、災害の多様な切り口を取り上げました。災害と向き合うとき、考えるべきことがたくさんあるのです。

『こどものための防災教室 過去の災害から学ぶ本』

今泉マユ子(理論社)369 イ

どんなに避難訓練を重ねても、災害を自分事と捉えることは難しいですね。被災した人の声はとても大切な情報で、それを残すための取組は災害伝承館の運営や語り部の活動、体験談の収集など様々あります。過去の災害を知るために、まずこの本を手にとることから始めてもいいかも。

『こんなときどうする!? マインクラフト ピンチおたすけ図鑑』

小宮信夫 他(KADOKAWA)369 コ

ゲームの世界のように、危険な時にどうすればいいのか脳内シュミレーションしてみましょう。マインクラフトのMOBたちとそれぞれのケースについて考えることができます。クイズ形式で学べるので、手にとりやすいです。ゲーム感覚で学びましょう。

『図解でわかる 14歳からの自然災害と防災』

社会応援ネットワーク(太田出版)369 ズ

災害時ペットは避難所に連れて行っていいの?自宅避難中に断水。トイレはどうすればいい?など防災についての疑問をQ&A形式で解説しています。また、防災をテーマにした映画や本も紹介されています。自分は大丈夫と過信せず自分が出来ることを探してみましょう。

『特別授業 3.11 君たちはどう生きるのか』

あさのあつこ他(河出書房新社)369 ト

「3.11で何が問われ、何を学ぶべきか。今とこれからの生き方を考えるために一。」
9人の作家が国語、歴史、倫理、地理、政治、理科、経済、保健、課外授業それぞれ「特別授業 3.11」について書いています。

『安心して在宅避難するためのおうち防災アイデア』

Misa(オレンジページ)369 ミ

「備えは続けていくことが大事。そのためには、無理があってもいいかもしれません。」普段の生活で備えたいことや在宅避難に備えるために必要なものが載っています。この機会に備えてみましょう。